

●出丸地区 まちづくり懇談会記録

平成25年7月31日(水)午後7時～8時20分 (出丸公民館)

	質問事項	答弁要旨	答弁者
①	建物の基礎はどのようなものを考えているのか。	支持地盤が深いので杭基礎を想定しています。具体的にはボーリング調査の結果に基づき計画します。	設計者
②	エレベータは設置されるのか。	エレベータは正面玄関と西側玄関の間に設置する計画です。	設計者
③	出入り口が南と西しかないが、いざという時には東側にも必要ではないか。	通常時の来庁者用出入口は、南と西の2か所ですが、非常時には東側の職員用出入り口も使用できます。	設計者
④	延床面積が4,800㎡とのことだが、今の庁舎ほどのくらいか。	現在の本庁舎、第2、第3庁舎あわせて約2,400㎡です。また、水道、教育施設の事務室部分を含めると約3,000㎡となります。	事務局
⑤	建設予定地はイベント時に臨時駐車場として利用していたが、駐車場の確保はどうなるのか。	現在検討中ですが、一つの方法として、過去に利用した経緯がありますが、南側にある総合グラウンドの利用も考えています。また、現在の庁舎の駐車場も使用できるので、ピストン輸送等も考えられます。	事務局
⑥	多目的広場はある程度の高さがあつた方が災害時に有効活用できると思う。	庁舎1階の床レベルは周辺道路から2m程度高くなりますが、多目的広場も水害時などに活用できるよう1階の床レベルに近い高さになる予定です。	設計者
⑦	内装に木材を使用していますが、防火についての対応はどうか。	建築基準法等にもとづき、避難経路にあたる部分には難燃処理等を行った材料を用いる計画です。	設計者
⑧	天井の光を取り入れるためのガラスは災害時に落下が心配である。	網入りガラスや飛散防止フィルムなど、万が一の際にも割れて落ちることがないように計画とします。	設計者
⑨	現在の庁舎は今後どうなるのか。	本庁舎、別館、第2庁舎は、耐震性の問題や国の補助の関係もあり取り壊す予定です。	町長
⑩	電気設備について、落雷の対策をしっかりと行った方がよいと思う。	電気設備について、ご指摘いただいた点を加味して検討してまいります。	設計者
⑪	駐車場と庁舎はもっと近いほうが良いと思います。特に雨の際は近いほうが良いが。	西側の車寄せより、すぐに庁舎に入ることができます。コミセン方面から中央に屋根つきの回廊を考えていますので、こちらからも雨にぬれず比較的短く庁舎にアクセスできると考えています。	設計者
⑫	水害を考慮しているとあるが、どの程度の災害を想定しているのか。	洪水ハザードマップで想定している最大5～6メートルの浸水でも2階部分は沈まないように設計しています。	設計者
⑬	入間川や荒川が氾濫した場合6メートルもあがるのか。	破堤する位置によりますが、200年に一度の大雨で荒川が氾濫した場合は、最大浸水深は町民体育館で約2.5メートル、入間川が氾濫した場合には1メートル程度となります。	事務局

⑭	基本計画では3階建てで想定し、予算総額21億8千万ですが、2階建てになっている。基礎には費用がかかるのでしっかり検討していただきたい。	ご指摘のとおり、基本計画の試算時と内容が異なりますので、基礎についても様々な方法から、費用を抑えつつ、なおかつ強靱な庁舎になるよう検討していきます。	事務局
⑮	現在の執務スペースは狭いように見えるが、新庁舎は現在と比較してどの程度になるのか。また、書類等の保管スペースはどのように考えているのか。	現在、細かい数字は出ていないが、執務スペースは概ね2割程度増えると思います。また、キャビネット等は、組織の再編に備えて造り付けせず、間仕切りを兼ねて設置する予定です。書類については、現在、書類量の現状調査をしているので、職員のヒアリング等も行いながら無駄のない適切な設計としていきます。	事務局 設計者
⑯	パソコンのLANケーブルはどうなるのか。	執務室の床をフリーアクセスフロアにし、LANに限らず、電源などのケーブルは床下から配線します。	設計者